

708回 定期演奏会

The 708th Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

デ・フリーントの
シューベルトとブルックナー
ブルックナーの3番は
1962年の日本初演以来の演奏!

2026.2.13(金) 2.14(土)
Fri, Feb. 13, 2026 / 7:00PM Sat, Feb. 14, 2026 / 2:30PM
開演 午後7時 開演 午後2時30分
(午後6時開場) (午後1時30分開場)

Kyoto Concert Hall

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車
出口1・3番から南へ徒歩約5分

京都市交響楽団



指揮：
ヤン・ヴィレム・デ・フリーント
(首席客演指揮者)

Conductor:
Jan Willem de Vriend
(Principal Guest Conductor)

©Marco Borggreve

シューベルト：
交響曲 第4番 ハ短調 D.417
「悲劇的」

ブルックナー：
交響曲 第3番 ニ短調
(初稿/1873年)

Schubert: Symphony No.4 in C minor D.417 "Tragische"
Bruckner: Symphony No.3 in D minor (First Version/1873)

開演前は指揮者による
「プレトーク」で
お楽しみください。
2/13(金)公演
6時30分開場
2/14(土)公演
2時開場
「プレトーク」は
ホール・ステージ上
にて開催します。

©京都市交響楽団

入場料 2025.12.27(金)から発売

¥6,000円 ¥5,500円 ¥4,500円 ¥3,500円 ¥3,000円 (舞台後方席)

U30 前売 【一般発売に併せて販売】 ¥2,500円 ¥2,000円 ¥1,500円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご入場の際に年齢の確認ができる証明書の提示をお願いする場合がございますので必ずご持参ください。※オンラインチケット <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/> で販売 (チケットカウンター、チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。※販売席数は限定。

U30 当日 【当日残席がある場合のみ発売】 ¥2,500円 ¥2,000円 ¥1,500円 ¥1,000円 ¥1,000円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご購入の際には年齢の確認ができる証明書の提示が必要となります。※開演1時間前から発売 (当日券売場にてお買い求めください)。電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。

金曜ペアチケット (2/13公演) ¥10,000円 ¥9,000円 ¥8,000円

金曜キッズペアチケット (2/13公演) ¥6,500円 ¥6,000円 ¥5,000円 ※対象=小学生とその保護者

※2名様での購入がお得なチケットです。※オンラインチケット <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>、チケットカウンターで販売 (チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。※他の割引特典等との併用はできません (京響友の会、Club会員、障がい者割引)。※販売席数は限定。前売販売のみ。※金曜キッズペアチケットはオンラインのみで販売。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2026年2月6日までに京響075-222-0347へお申込みください)
◆10枚以上のチケットお申込みには団体割引(10%OFF)があります。京響075-222-0347までお問い合わせください。
◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います (窓口で手帳等の証明書を提示ください)。

チケット
ご予約

お問い合わせ

●京都コンサートホール 075-711-3231 ●ロームシアター京都 075-746-3201
●24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 280-856
●ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 52975

京都市交響楽団075-222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/> →
京都コンサートホール075-711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>
◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



主催：京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都

協賛：ローム株式会社、介護付有料老人ホーム 京都ヴィラ

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

ROHM
SEMICONDUCTOR

The 708th Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

第708回 定期演奏会

デ・フリーントとのタッグで、シューベルトの交響曲に毎シーズン取り組んでいます。第8番「ザ・グレート」、第1番に続いて、今回は第4番を演奏します。19歳のときに作曲され、シューベルト自身によって「悲劇的」とタイトルがつけられた名作です。同じ指揮者と一人の作曲家にじっくりと取り組むからこそ生まれる成果をぜひご堪能ください。

ブルックナーの交響曲第3番は、1962年5月23日に第2代常任指揮者ハンス・ヨアヒム・カウフマンの指揮で京響が日本初演を行いました。今回はそのとき以来、2度目の演奏となります。ブルックナーの交響曲はどの版の楽譜で演奏されるか注目が集まりますが、今回は1873年の初稿（第1稿）でお贈りします。どうぞお楽しみに。

指揮

ヤン・ヴィレム・デ・フリーント（首席客演指揮者）

Conductor: Jan Willem de Vriend (Principal Guest Conductor)

ヤン・ヴィレム・デ・フリーントは、ウィーン室内管弦楽団首席指揮者、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団アーティスティック・パートナー。ベルギー国立管、hr響、メルボルン響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、オランダ放送フィル、リヨン国立管、バルセロナ響、ロッテルダム・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、チューリッヒ・トーンハレ管、読売日響等にも定期的に客演。これまでに、ハーグ・レジデンティ管弦楽団首席指揮者、フィオン・ヘルダーラント&オーファーアイセル管弦楽団常任指揮者、及びリール国立管弦楽団、バルセロナ交響楽団、南ネーデルラント・フィル、シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団の首席客演指揮者を歴任。デ・フリーントは、1982年に自ら創設し、2015年までコンサートマスターとしてリードしたコンパティメント・コンソート・アムステルダムの音楽監督として国際的な名声を確立。コンパティメント・コンソート・アムステルダムは17-18世紀の音楽を専門とし、バロック奏法をモダン楽器に適用することで、演奏機会が少ない数多くの作品に新たな生命を吹き込んだ。オペラの分野では、ヨーロッパとアメリカにおいて、コンパティメント・コンソート・アムステルダムとモンテヴェルディ、ハイドン、ヘンデル、テレマン、J.S. バッハ（ライプツィヒ・バッハ・フェスティバルでの「狩り」及び「コーヒー・カンタータ」）の作品をすべてエヴァ・ブッフマン演出により演奏。オランダ響とはモーツァルト、ヴェルディ、ケルビーニのオペラを取り上げ、モーツァルトの『ドン・ジョヴァンニ』とロッシーニの『新聞』では同じくエヴァ・ブッフマン演出でスイス公演も行った。また、アムステルダム（オランダ・ライス・オペラ）、バルセロナ、ストラスブル、ルツェルン、シュヴェツィンゲン、ベルゲンでもオペラを指揮。2025/26シーズンは、ウィンター・ツアー・ムジックコレギウム、オランダ放送フィル、スタヴァンゲル響、シュトゥットガルト・フィル、ロッテルダム・フィル、トロンハイム響、チューリッヒ・トーンハレ管に再登場。また、ルートヴィヒスブルク音楽祭では、ハイドンの歌劇『薬剤師』（エヴァ・ブッフマン演出）をセミ・ステージ形式で指揮する。さらに最近では、「モーツァルト：ピアノ協奏曲第20&12番」（ピアノ：デヤン・ラツィック／ベルゲン・フィル／チャレンジ・クラシックス）、「シューマン：交響曲第3&4番」（スタヴァンゲル響／チャレンジ・クラシックス）、「エミール・マイヤー：交響曲第4&6番」（ハノーファー北ドイツ放送フィル／CPOレーベル）という3つの新録音をリリースした。デ・フリーントは、オランダではテレビ・シリーズへの出演や様々な音楽番組への登場でよく知られており、2012年にはクラシック音楽へのクリエイティブな貢献に対し、オランダ公共放送NPO Radio 4から賞を贈られた。2024年4月から京都市交響楽団の首席客演指揮者に就任。

www.janwillemdevriend.com



©Marco Borggreve



©井上亨真事務所 井上真和

京都市交響楽団

City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。研ぎ澄まされた感性と卓越した推進力で京響に新しい風を吹き込んでいる。2024年伝統と革新を融合した演奏スタイルを追求するヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、一層のレパートリーの拡充と演奏の充実を図っている。2026年には創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。

次回予告

第709回
定期演奏会
オペラ
マンチェルタニ
Concertante

2026.1/23金
から発売!



曲 目 モーツァルト：歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」K.588全2幕（演奏会形式）

入 場 料 全席 6,000円 A 5,500円 B 4,500円 C 3,500円 D 3,000円（舞台後席） U30（前席） S 2,500円 A 2,000円 B 1,500円

沖澤のどかの〈オペラ・コンチェルタンテ〉

「コジ・ファン・トゥッテ」が定期的に登場!

2026. 3.20金祝 午後2時30分開演 会場：京都コンサートホール

指揮：沖澤のどか（常任指揮者） 合唱：京響コーラス
独唱：隠岐 彩夏（フィオルディリジ） 山下 裕賀（ドラペッラ） 糸賀 修平（フェランド）
大西 宇宙（グリエルモ） 鶴木 絵里（デスピーナ） 宮本 益光（ドン・アルフォンソ）